

平成 29 年 11 月 14 日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	東部県民センター 出雲事務所	氏名	山下 奈緒子
派遣先 団体名	鳶巣コミュニティセンター		
<p>① 研修の日時 7月24日(月)25日(火)27日(木)29日(土)、10月28日(土)10月29日(日)</p> <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。) 研修の内容は大きく分けると以下の3つでした。</p> <ul style="list-style-type: none">・鳶巣夏祭りの準備と当日運営に関すること・夏休み期間のゆめひろばの活動の補助・秋の鳶巣祭りの当日運営に関すること <p>1日目 7月24日(月) 午前中はこどもたちがコミセンに集まり、勉強や文化活動、スポーツなどを行う、「ゆめひろば」の見守りに参加しました。こどもたちは、1、2年生を低学年、3、4年生は中学年、5、6年生は高学年の教室に部屋ごとに分かれて集まり、私は高学年のクラスに参加することになりました。この日は地域の方が俳句づくりを教えに来られ、俳句とは何かを説明し、こどもたちは夏をテーマに思い思いに俳句をつくっていました。このように、ゆめひろばには地域の方がそれぞれの得意とする俳句、書道、絵手紙、太極拳などをこどもたちに教えに来られ、こどもたちは地域の方との交流し、文化活動等を学んでいます。</p> <p>俳句の学習の後は、トランプやかるた、将棋、オセロなどの室内あそびの時間があり、学習の時間にはみんなで夏休みの宿題に取り組んでいました。スタッフは勉強に苦戦しているこどもに付いて勉強の補助を行っていました。</p> <p>ゆめひろばは午前中のみで、午後からは7月29日(土)に行われる夏祭りの準備をしました。</p> <p>2日目 7月25日(火) 前日の夜から大雨が降り、出雲地区に大雨警報が出たため、ゆめひろばはお休みになり、朝から夏祭りの準備を行いました。会場に設置する立て看板製作や、抽選会の参加賞の準備などを行いました。夏祭りの準備といっても、企画をして予算を組み、担当者を決めて当日を迎えるまでに、さまざまな段取りを行う必要があることを実感しました。当日のステージで行われる出し物の参加者の皆さんへの案内やお礼の品の準備、音響設備など機械類の関係や備品の調達、当日の臨時駐車場として国道431号線の両脇の空いた土地を使用するため、県土整備事務所に使用許可書を提出に行くなど、思っていた以上にやらなければいけないことがたくさんあるようでした。</p> <p>3日目 7月27日(木) 午前中はゆめひろばにスタッフとして参加しました。この日も高学年のクラスに参加し、勉強の見守りやアリーナで軽スポーツの補助を行いました。</p>			

午後からは夏祭りの準備を行い、特別ゲストのステージに使う小道具づくりをしていました。

4日目 7月29日(土)

とびす夏祭りの当日にスタッフとして祭り運営の補助や、ステージで行われているプログラムのにぎやかしなどを行い、いちイベント参加者として楽しんでいた面が大きかったです。当日は自由に動き回ることができたため、細かいところですが、トイレの紙の補充など、会場の見回りやゴミ拾いなど、気づいたときに環境整備を行っていました。

準備段階からそうでしたが、役員になっておられる方を中心に、地域の皆様が主体となってイベントの運営や設営などを行っておられ、地域の皆さんの手で夏祭りをいいものにしようという気持ちが強く感じられました。

5、6日目 10月28、29日 秋のとびす祭り

台風の影響が心配されましたが、大きな影響もなく開催することができました。

秋のお祭りは、地域の皆様が日ごろ行っておられる俳句や書、生け花、手芸、陶芸など様々な創作活動の展示と発表が主となっています。28日アリーナではカレーや綿菓子、ポップコーンやパンの販売を行い、多くの地域の方が来場していました。私は28日(土)にカレーなどの食券の販売の受付を地域の中学生と担当しました。一緒に受付を担当した中学生の皆さんとも気さくに話げたのは、普段から地域の方と交流があり、外の人と接することに慣れているからなのでしょう。

29日はとびす音楽祭という、地域の方の音楽活動の発表会が行われました。記録係として、当日の様子を写真に撮っていました。小中学生や、高校生のマーチングバンドがあるためか、保護者の方々がたくさんカメラを構えておられ、この音楽祭が地域の中では子どもたちの日々の頑張りを保護者の方に見てもらえる機会になっていることがわかりました。鳶巣地区出身の弦楽デュオがゲストとして演奏され、大人になってもつながりを持ち続けていくことができる地域であることが感じられました。

③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

コミュニティセンターが地域に密着した活動を行っていることは知識として知っていましたが、鳶巣コミセンは特にコミセンの方と地域の方々の距離が近いことに驚きました。コミセンの職員の方も、地域の方々や子どもたちの顔をよく覚えておられ、すぐに「〇〇さん、いつもありがとうございます」など、その方の名前を呼んでお話をしておられる姿が印象的でした。地域とともにあるコミセンが地域活動の拠点としてしっかり機能していると感じました。

夏祭りというイベントのスタッフとして何かに関わった経験がなかったため、はじめはどこまで踏み込んでいいか勝手がつかめず、結果的にコミセンの職員のみなさんのご負担になっていないか気がかりですが、地域の皆さんが真剣に祭りの準備をする姿や、当日楽しんでおられる様子を目にして、スタッフとして関わることにやりがいを感じていました。もっと積極的に地域のことなどお話を聞いておきたかったです。訪問の回数を重ねているうちに地域の方が顔を覚えてくださり、気さくに声を掛けてくださったため、私自身がよそ者意識を持つことなく活動に参加させていただくことができたように思っています。

④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

地域の方がたくさんコミセンにいらっしゃるのので、挨拶は必須です。

お祭り当日は事務室にいろんな人が出入りしますので、貴重品の管理は自身で行う必要があります。

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)報告書は、平成30年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。